

開催日時：令和8年1月5日（月） 11時30分から12時05分まで

開催場所：市長公室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、下平消防長、小澤財政課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

## 会議内容

### 1 理事者あいさつ

#### <市長>

- ・今年環境文化都市を将来都市像として掲げてから30年の節目の年である。環境を軸としたまちづくりを加速させたい。
- ・信州大学の堂免特別栄誉教授の水素パネルがエス・バードの敷地内に設置され、令和8年度中に水素が発生する。研究の本格化に伴い、実証タウンとしての取組も連動して進めていく年にしたい。
- ・環境と産業を結びつける企業誘致や地元企業の新事業への展開など環境の取組をさらに充実させるスタートの年にしたいと考えている。
- ・(株)宝島社が発行する「田舎暮らしの本」では2023年以來の総合1位を獲得した。人を起点とした様々な取組や地域資源を生かした取組といった飯田市らしい取組が評価されており、人を大事にしていく姿勢でありたいと考えている。
- ・年明けの箱根駅伝では本市出身の小池莉希選手が区間1位という素晴らしい走りを見せてくれた。
- ・マルマンの「国産生みそ減塩20%」がMBS毎日放送のサタデープラスの番組内で下半期に紹介された273商品の中で1位を獲得した。本市は産業が高いレベルで揃っているため、しっかりと生かしていきたい。
- ・大変なこともあるが、「うま」くいく1年にしたい。各部署長には、それぞれの職場、ポジションで力を発揮していただきたい。

#### <副市長>

- ・元旦の朝、自宅から綺麗な初日の出を見ることができた。視界を遮るものがなく、赤石山脈がだんだんと輝き太陽が出たときは感動した。今年も良い日の出に恵まれ、良い年にしたいと感じた。
- ・今年60年に1度の丙午の年である。「丙」と「午」はともに「火」「エネルギー」「飛躍」を意味する前向きな干支であり、チャレンジの年にしたい。

#### <教育長>

- ・飯田市考古博物館では貴重な馬具を展示している。午年にちなみ機会があればご覧いただきたい。
- ・岸田國士の「飯田の町に寄す」いう詩の中に「いま 新しき時代に生きんとす よそほひはかたちにあらず美しく 静かに ゆかしく 豊かに おんみの心をこそ 新しくよそほひたまへ」という一節がある。自分の気持ちを新しく装う新年でありたいと感じた。
- ・昨年学園構想がスタートし、今年からみらい創造科が本格的に始動する。ムトスの学びは、国が推進する情報活用した探究よりは、現場に足を運び、地域の自然や人と関わりながら探求することに軸を置いて進めたいと考えている。

### 2 だるまの目入れ式

### 3 その他、連絡事項

### 4 閉会